

〔ダンネマン 『大自然科学史』 改訂版はしがき〕

加藤 正

改訂版はしがき〔第一巻〕

戦災で既刊六巻のうち、本巻をのぞいたあとの紙型を全部焼いたので、それらを組直すついでに、本巻にも紙型のゆるすかぎり広汎に修正をほどこすことにした。結局、殆ど毎頁に手を入れ、ある部分は新しく組み直すことになったが、これによつて多少とも面目を一新したことになる。幸である。

邦訳は、はじめ八巻に分訳し、別巻各一冊をそえる予定であったが、今回原著第四巻を分量の都合で三冊に分けることにしたため、一卷ふえて全一〇巻となる。第一〇巻は原著とは別に訳者の編するもので、重要な資料や諸論の増補、人名・事項・文献の索引、年表、地図、外国人名地名の読方指針、その他詳細な補訂表等を盛る予定である。訳文中に*を附したのはすべて訳註である。割註には、そのまま読みつづけるように本文を補つたものと、一応本文の連絡から離れたことわり書きと二様あるから、そのつもりで読みたい。

なお、本書の原題は

Friedrich Dannemann, Die Naturwissenschaften in ihrer Entwicklung und in ihrem Zusammenhange, 2. Aufl., Leipzig,

1920-1923

である。

昭和二十一年（一九四六年）六月

訳者

改訂版について〔第二卷〕

戦災で本巻の紙型を焼いたため組直しをするついでに、全巻にわたって相当手びろく改訂をほどこし、なお加筆し足りないところは巻末に附録をそえて補うことにした。これによって、面目を一新したことになれば幸である。しかし索引（本書第十巻として刊行予定）は旧版と共通に使用するのに不便のないよう考えておいた。

昭和二十一年（一九四六年）七月

訳者

改訂版について〔第三卷〕

戦災で本巻の紙型を焼いたが、幸に鉛版が残ったので、今回既刊分全巻を増刷する機会に、鉛版のゆるすかぎり、煩をいとわず、気づいたかぎりの訂正を行い、ある部分は新しく組み替え、なお巻末にも若干の註を附録としてそえた。一層めんみつな訂正増補は、やがて刊行される第一〇巻に期待していただきたい。

一九四六年（昭和二十一年）九月

訳者

改訂版について〔第五卷〕

戦災で本巻の紙型を焼いたため組直しをするついでに、全巻にわたって改訂をほどこし、なお加筆し足りないところは巻末に附録をそえて補うことにした。これによって、多少とも面目を一新したことになれば幸である。なお本改訂版においては各章の見出しと区切りを原著に従わず、改めたことをお断りしておきたい。

一九四七年（昭和二十二年）五月

改訂版について〔第六卷〕

本巻も戦災で紙型を焼いたので、組直すついでに、全巻にわたって改訂を加えた。

これでいままでに刊行した六巻分の改訂を全部終えたわけである。本来ならば、第六巻の刊行後、つづいて第七巻を出すべきであつただろうが、戦後不満なものをそのままに組直して増刷するのを忍びず、一時第七巻以下の刊行をさしおいて、既刊分の改訂を企てた次第である。なお本改訂版においては、各章の区切りと見出しが原著通りでないことをお断りしておきたい。

この改訂を終えるにさいして、

今は亡き 能勢武さん の霊に

この書をささげて、御瞑福を祈りたいと思う。本書の刊行には、三省堂の方々の並々ならぬお骨折をいただいているのであるが、別して能勢さんは、わがことのような深い愛情と、綿密周到な心づかいをもって直接第四、五、六巻の刊行の世話にあたられ、その明るい愉快な人柄をもって吾々の仕事をたのしくして下さった。戦争はこの人も戦場に駆り出すことを忘れなかった。昭和二十年四月二十二日、沖繩において戦死されたと公報はつたえている。御遺族の、つつがなからんことを。

吾々は信ずる、いつか、平和な勤勉な民衆が野心ある権力から解放され、圧制と侵略戦争の下から平和な民衆の手に文化の救い取られる日の来ることを。科学史の一章がその記録をもってかがやくべき日の来ることを。

一九四七年（昭和二十二年）八月

- 『加藤正著作集』第二巻（「加藤正著作集」刊行委員会、一九九〇年一二月）所収。
- PDF化するにあたり、旧漢字は新漢字に、旧仮名遣いは新仮名遣いに改めた。
- 読みやすさのために、適宜振り仮名をつけた。
- PDF化には $\text{L}^{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}_{2\epsilon}$ でタイプセッティングを行い、 $\text{d}^{\text{v}}\text{i}^{\text{p}}\text{d}^{\text{f}}\text{m}^{\text{x}}$ を使用した。

科学の古典文献の電子図書館「科学図書館」

<http://www.cam.ac.uk/hi-ho.ne.jp/munehiro/sciencelib.html>

「科学図書館」に新しく収録した文献の案内、その他「科学図書館」に関する意見などは、「科学図書館掲示板」

<http://6325.teacup.com/munehiroumeda/bbs>

を御覧いただくか、書き込みください。